

過去の実施事業一覧
も掲載しています！
【8 ページ～】

船橋市 市民公益活動公募型支援事業 事業事例集

令和2年度 実施分



市民協働課 PR キャラクター

@ワン @にゃん

船橋市 市民生活部 市民協働課(令和3年6月発行)

目 次

本事例集の発行にあたって	1 ページ
令和2年度 交付実績	1 ページ
令和2年度 実施事業 全 3 団体 ()は事業名	
1 Smile 船橋ビンちゃんと (笑いヨガ講座)	2 ページ
2 プレーパーク船橋 (講演会「子どもたちの遊びの世界」)	4 ページ
3 NPO 法人 JASH 日本性の健康協会 (船橋にも多様な性を語れる交流会を！)	6 ページ
これまでの交付実績(平成22年度～令和元年度)	8 ページ

本事例集の発行にあたって

「船橋市市民公益活動公募型支援事業」は、「市民との協働によるまちづくり」があらゆる場面で展開されるように、市民の皆さんによる地域に役立つ取組みに対し、平成22年度に創設されました。

本事例集は、事業創設初年度から、事業を実施した団体の協力を得て毎年度作成しています。これまで作成した事例集は、市ホームページにて公開していますので、是非ご覧ください。

支援金の種別	支援率上限	限度額
I 型 1つの公益的なイベントの実施に対する支援金	支援対象経費の 80%	10万円
II 型 一連の公益的な活動に対する支援金	支援対象経費の 50%	100万円

令和2年度 交付実績

種別	申込件数(件)	採択件数(件)	交付件数(件)	交付額(円)
I 型	3	3	2	136,030円
II 型	2	1	1	87,550円
合計	5	4	3	223,580円

団体名	Smile 船橋ビンちゃんと		
事業名	笑いヨガ講座	種別	I 型(1 年目)

課題	・うつ状態やストレスを抱えた子育て世代、働き盛りの若者が多い ・独居老人が増え、人と会話する機会が減っている
----	---

事業内容・目的

笑いヨガ講座

【目的:笑いの大切さと身体を動かすことの必要性を伝える】

☑ いつ？

令和 2 年 9 月 11 日(金)

☑ 対象は？

一般市民(参加者約 100 名)

☑ どこで？

船橋きららホール

☑ 内容は？

(Zoom で配信)

・笑いヨガについての説明

☑ 何を？

笑いヨガ体験

☑ 講師は？

日本笑いヨガ協会 代表

高田 佳子 氏

※当初は会場のみで開催予定でしたが、オンライン併催に切り替えた

事業費(A) 114,369 円

事業収入 なし

支援金(B) 91,495 円

事業費に占める支援率(B/A) 80%

事業費内訳

1	ヨガ体験講師代	60,000 円	4	通信費	1,512 円
2	消耗品及び原材料費	16,769 円	5	会場使用料	22,088 円
3	印刷製本費	14,000 円	1～5 合計(A)		114,369 円

効果	・日頃から笑うことを意識するようになり、健康につながった ・仲間づくりのきっかけとなった
----	---

工夫したこと	新型コロナウイルスの感染拡大により、当初予定していた、リアルでの講演が難しくなり、7 月下旬にリアルでの講演会を断念しました。 しかし、こんな時こそ“笑いの大切さ”を伝えることが大切だと考えました。 そこで市民協働課や講師に相談して、オンライン開催へ変更することにしました。 当日は会場に 36 名、ズームで 100 名参加していただきました。オンラインが新しい日常生活において当たり前になるきっかけになったと感じています。
--------	--

担当者より	公益活動公募型支援事業として採択され、支援金を使うことで、普段お呼び出来ない講師にお願いすることの夢がかない感謝・感謝です。多くの人に笑いヨガを体験してもらい、全員美人になって終了しました。 皆様も、オンライン時代の波に乗って健康で楽しい人生を送りましょう！ 『今ここに生きる(息をする)息を吐くときは長く(長生き)納得！たっぷりの深呼吸は酸素をいっぱい体に取り入れて長〜く吐く！「アハハハ〜」で呼吸筋・「いいぞ！いいぞ！イエー！」で表情筋を鍛えることができます。』
-------	--



団体概要

主な活動内容は

- ・毎朝、船橋親水公園で笑いヨガを実施
- ・浜町公民館で毎週定例会
- ・介護施設などへの訪問
- ・公民館や医療科学大学での講演会 など

問合わせ先 氏名: 鈴木 敏子 ☎ 090-2558-9812 e-mail: binkooki60@yahoo.co.jp

団体名	プレーパーク船橋		
事業名	講演会「子どもたちの遊びの世界」	種別	I 型(1 年目)

課題	・市内の公園は禁止事項が多く、子どもがのびのび遊べる場所が減っている ・子育てに不安や負担、孤独を感じている保護者が多い ・少子高齢化により、地域のつながりが希薄になっている
----	---

事業内容・目的

講演会「子どもたちの遊びの世界」

【目的:子どもとの関わり方、地域コミュニティとしての遊び場の可能性を知ってもらう】

☒ いつ？

令和2年10月24日(土)

☒ どこで？

オンライン(Zoom)

☒ 何を？

子どもの遊びに関する講演

☒ 講師は？

相澤 孝紀 氏

☒ 対象は？

一般市民(一般参加者 13 名)

☒ 内容は？

・遊びの重要性についての講義

・講師への質問コーナー

(NPO 法人プレイフルエンタープライズわかば代表理事)

※当初は公民館で開催予定でしたが、オンライン開催に切り替えました。

事業費(A)	55,669 円
事業収入	6,500 円

支援金(B)	44,535 円
事業費に占める支援率(B/A)	80%

事業費内訳

1	講演会講師代	50,000 円	3	通信費	2,200 円
2	講演会材料費	1,900 円	4	会場使用料	1,569 円
				1～4 合計(A)	55,669 円

効果	・遊びの意義を理解する大人が増えることで、子どもたちの遊ぶ環境が豊かになった ・子どもの発達段階ごとの特徴や関わり方を知ることで、保護者の不安感が軽減した ・プレーパークの認知度が上がり、地域住民の交流拠点となった
----	---

工夫したこと	・感染防止のためオンライン開催とした ・オンラインで講演を聴きながら感想や疑問をチャットに入力してもらい、講演後に座談会の形で質問に答えた
--------	--

担当者より	わたしたちは普段は市内の公園で遊び場を運営しています。たくさんの市民のみな様に遊びに来てもらい楽しく充実した時間を過ごす中で、子どもたちにとっての遊びの重要性をより多くの人に知ってもらいたいと考え、この事業を企画しました。 子どもにとって遊ぶことは生きることそのものであり、遊びながら多くのことを学んで大人になる準備をしています。市の支援を受けて講座を開催し、参加者の方々と一緒に子どもたちの過ごす環境について考える時間を持てたことに感謝します。
-------	---



団体概要

禁止事項をなるべくなくし、子どもたちが自然の中でやりたい遊びに挑戦する冒険遊び場「プレーパーク」を平成30年6月より毎月1回開催しています。主な活動場所は長津川親水公園と大神保青少年キャンプ場で、毎回多くの親子で賑わっています。

のびのびと外遊びができる場が減ってしまった子どもたちに遊び場を提供することはもちろん、子どもと関わる大人にとっても安心して過ごせる場であることを心がけ、他の市民活動団体とも連携しながら、遊び場が地域コミュニティとして多くの人の居場所となるよう活動に取り組んでいます。

問合わせ先 氏名: 南山 聡子 ☎ 080-5493-9317 e-mail: funabashi.playpark@gmail.com

団体名	NPO 法人 JASH 日本性の健康協会		
事業名	船橋にも多様な性を語れる交流会を！	種別	Ⅱ型(1年目)

課題	・LGBT 当事者への無理解や偏見が原因で、いじめや自殺につながりやすい ・LGBT を知る機会や会う機会が少ないため、身近に当事者がいないと考える人が多い
----	---

事業 内容 ・ 目 的	船橋にも多様な性を語れる交流会を！		
	【目的:市内での LGBT の普及と、当事者同士の交流会の開催】		
	☒ いつ? 令和2年4月1日(水) ~令和3年3月25日(木)	☒ 内容は? ・LGBT に関する広報活動(企業や学校へのチ ラシ配布、船橋よみうりへの広告掲載)	
	☒ どこで? 船橋北口みらい図書館	☒ 対象は? LGBT 当事者、一般市民等	・月 1 回の交流会(恋愛や時事ネタ等多様なテ ーマでの意見交換)
	※ コロナの感染拡大状況に応じ、交流会はオンライン併催に変更した		

事業費(A)	175,100円
事業収入	46,964 円

支援金(B)	87,550 円
事業費に占める支援率(B/A)	50.0%

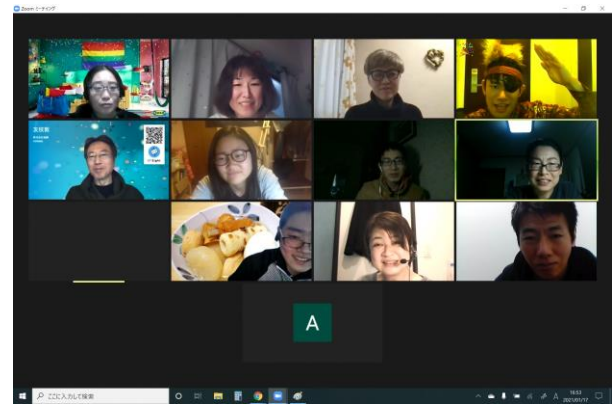
事業費内訳

1	消耗品及び原材料費	7,550 円
2	印刷製本費	41,191 円
3	通信費	60,000 円
4	その他	66,359円
1~4 合計(A)		175,100円

効果	・交流会参加者の LGBT に対する理解が深まった ・交流会開催を広報することで、船橋市民への LGBT の周知・啓発に繋がった ・船橋市が、LGBT の理解促進に積極的な自治体であることのアピールとなった
----	---

工夫 したこと	新型コロナの影響により、オンライン併催とし、緊急事態宣言解除中は感染症対策をしたうえで、対面でも開催した。併催は対面参加者とオンライン参加者のコミュニケーションが難しかったが、実際に会うことを大事にしたい参加者もいるため、効果的であった。チラシは交流会参加にすぐには繋がらなくとも、LGBT という言葉の周知に繋がるよう情報量は少なく、デザインを工夫し目立つようにした。
------------	--

担当者より	少しずつチラシを目にしたというお声を聞いたり、市内から交流会へ参加される方がいらっしゃいました。一年目としては上出来だと感じています。コロナ禍も長引き、閉塞感からメンタル不調になる方も増えていますが、ステイホームでもオンラインなら多様な人に会えます。「ちょっと人と話したい」、そんな時の居場所になっていたらいいなと思います。
-------	---



※いずれの写真も参加者から報告書への掲載許諾は得ています。

LGBT という言葉を知っていますか？

～ 船橋にも多様な性を語る交流会を！～

L レズビアン (女性同性愛者)

G ゲイ (男性同性愛者)

B バイセクシュアル (両性愛者)

T トランスジェンダー (性別違和)

LGBTとは？

ただ、これに限るものではなく、「性別」や人を好きになる対象も、項目がないグラデーションなものです。LGBTs (セクシュアル・マイノリティ) と「s」をつけることによって、多様な感じ方や考え方があることをあらわすこともあります。詳細は裏面を。

船橋市の取り組み

船橋市は市職員向けのLGBT研修や市民への啓発パネル展や講座開催など、交流の場があります。市域内でも多様な暮らしやすさを誇る船橋市。多様なバックグラウンドの人たちが生きやすく、暮らしやすい地域を目指しています。

★ガイドライン
市職員向けに「多様な性のあり方に関するサポートガイドライン」を策定し、行政窓口で市民と接する職員が、多様な性について正しい知識を持ち、性的少数者の抱えている問題を理解したうえで対応に臨めるよう、基礎知識から市民への対応などをガイドラインに定め、周知徹底しています。

★LGBTイベントの開催
LGBTの理解を深める特別パネル展やLGBT当事者向けの講座を定期開催しています。令和元年には市民意識調査を実施し、市民の8割が性的少数者またはLGBTについて知っているという結果も出ています。

生活のふとした瞬間...

恋人と映画館のカップシートを利用したいけど、男同士でも大丈夫かなあ。(20代男性)

結婚すると会社で結婚祝い金もらえるけど、人事に確認したらパートナーシップ証明をしても同性同士だと適用できないらしい。お金が欲しいわけじゃないけど、制度としても私たちの関係を認めてほしいし、なによりも周りに祝福されたい。(30代女性)

色々な場面で性別を記載しなければならないことがあって、そのたびに開示する必要があるのかを考えてしまう。(40代女性)

女性の体で生まれたことに違和感を覚えて男性ホルモン注射をする治療を何年もしているけど、性別適合手術を受けていなくてまだに生理がある。外見は男性に近しいけど、生理用品を履かなければいけない。(20代トランス男性)

NPO法人JASH 令和2年度船橋市市民公益活動 公募型支援事業の支援金を受けています。

ちょっとの意識でだれかの気持ちになる

～セクシュアリティ・ジェンダー～

情報を集める、仕組みや対応を考えるときに「この場合はどうだろうか？」と意識するところから、過ごしやすい社会になります。

多様な性とは？

多様な性という「LGBTのこと？」と思う方も多くありません。しかし、そもそも一人一人違った性のあり方があります。主に4つの視点で説明されます。果たはどうでしょうか？

① 性自認 (ココロの性)：自分の性別をどのように感じるか、考えているか

② 生物学的性 (カラダの性)：生殖腺や染色体など医学的な視点

③ 恋愛対象 (スキの性)：性別をきめどんな人を好きになるか、ならないか

④ 社会的性別 (ジェンダー)：どのように振舞うか、買いたいかな

これらはいろんなパターンがあり、組み合わせたものにもなる場合があります。

「自分のことだけわかればいい」「このパターンはなんて呼ぶの？」と考える方もいらっしゃいますが「わからない」「あえて決めない」「分からないも自分だからでいい」など、多様です。

コロナ禍で何を意識すればいいの？

家族のこころを伝えられない
いっしょに住んでいるパートナーや子どもについて、カミングアウトできない場合には会社などからは隠されています。在宅で働く場合、パートナーの理解をしないといけない場合などがあります。

孤独感
カミングアウトできない中で、これまで達成できていた仕事や、交友関係、SNSのグループなど交流やイベントで支えられていたものが、外出自粛により難しくなりました。近所や会社、実家など頼れる相手がいなくなる場合もあります。

職場への不安
トランスジェンダーでホルモン注射をしたが、病院がコロナへの対応となり、これまでに通えなくなるのではと不安に。実際に通えずにホルモンバランスを崩した。メンタルが不安定になる場合もあります。

経済に関する不安
LGBTの中には就労の際に、セクシュアリティを理由に差別されたりするおそれという不安を抱えている方もいます。仕事がなく、家族が貧困な場合にセクシュアリティにおいて心身の健康なハートや負担を強いられる場合があります。

毎月、船橋市内で交流会を開催しています。お気軽にご参加ください。 イベント詳細⇒<https://www.queerally.com/>

※交流会は感染症対策のうえ、開催します。新型コロナウイルスの状況によって、オンライン開催に変更することもあります。

1月	2月
日程 2021年1月17日(日)15:00-17:00	日程 2021年2月21日(日)15:00-17:00
場所 船橋駅徒歩5分の会場	場所 船橋駅徒歩5分の会場
※場所は参加者のお知らせを待っています。匿名での参加もできます。	※場所は参加者のお知らせを待っています。匿名での参加もできます。

NPO法人JASH (ジャッシュ)

お問い合わせ先: tel: 090-6027-2003 (イノマダ)
e-mail: info@npojash.org
Queerally.jp@gmail.com

<https://www.npojash.org>

団体概要

2013 年に NPO 法人化した「性の健康」に取り組む団体です。千葉県を中心に関東圏での教育機関向けの講演活動、また LGBT 当事者と Ally の対話型交流会イベントを開催しています。

交流会は高校生から大人まで、年齢もセクシュアリティも多様な参加者が集まる居場所となっています。セクシュアリティ・対話・サードプレイス・ピアサポートの 4 つの視点から、安心して話ができる場を千葉県内でも拡大しています。

問い合わせ先 氏名: 猪俣 加菜子 ☎ 090-6027-2003 e-mail: info@npojash.org

これまでの交付実績 (平成 22 年度～令和2年度)

補助金を使って事業を実施した団体と事業の一覧です。分野ごとに掲載していますので、過去の事例を参考に、本制度の活用を検討いただけると幸いです。

各事業の詳細は、過去の事例集をご覧ください。

過去の事例集(市 HP にリンクしています。) ※「H〇〇」は実施年度を示します。

H22



H23



H24



H25



H26



H27



H28



H29



H30



R1



R2



1 保健、医療又は福祉の増進

団体名	事業名	実施年度			
船橋市手話サークル さざんか	ひろげよう“手話の輪”！聞こえない人たちも暮らしやすい船橋に	H30			
NPO法人生き方応援団ララ	心のバリアフリーで船橋をモデル都市に！障がい福祉事業	H28			
ふれあい船橋	触れ合うことによるコミュニケーションの提案事業	H27	H28		
公益社団法人船橋地域福祉・介護・医療推進機構	「食と健康」に関するシンポジウムの開催	H22	H23	H24	H25
	船橋地域福祉相談会「船橋福祉塾」	H26			
NPO法人うえるかむ権利擁護サポートセンター船橋	知的障害者と家族等の権利擁護と成年後見制度の相談と支援事業	H23	H24	H25	H26
NPO法人 船橋ウォーキング・ソサイエティ	市民の為の各種ウォーキング体験会にて、健康増進活動推進事業	H23	H24	H25	H26
オアシス家族会	精神障害者を抱える家族に対する支援事業	H24	H25	H26	
特定非営利活動法人 千葉県中途失聴者・難聴者協会	文字を生かしてコミュニケーション「筆談を学ぼう」講座	H24	H25	H26	

団体名	事業名	実施年度			
市民後見センターちば・船橋	成年後見制度を広く船橋市民に広め、市民後見人を養成する事業	H23	H24	H25	
プレシャスライフ倶楽部	粋・活き健康生活づくりですこやか船橋！市民協働の健康とまちづくり事業	H24			
NPO 法人シニア・システム協議会	中・高齢者のためのマナトモ大学で生涯学習をたのしもう	H22			
Smile 船橋ビンちゃんと	笑いヨガ講座	R2			

2 社会教育の推進

団体名	事業名	実施年度			
正伯塾	ふなばし郷土史講座	H27			
“伝えよう船橋”の会	船橋かるたによる、子供の健全育成を図る活動及び住みよい魅力あるまちづくり推進	H24	H25	H26	H27

3 まちづくりの推進

団体名	事業名	実施年度			
丸山を元気にする会	周辺農家、大学生、専門家と連携した魅力的な船橋市丸山地域づくり事業	H27			
船橋金杉 club	地域友好促進支援サポート事業	H22			
街に花と緑の会	前原西2丁目花と緑のまちづくり活動	H23	H24	H25	H26
ふるさとまちづくりの会	お休みどころ「かつしか」の設置	H22			
ふなばしっぐ海遊創生協議会	「船橋お散歩海道」プロジェクト	H22	H23		
船橋美し学園街づくり館運営協議会	坪井地区(船橋美し学園)コミュニティ自立推進活動	H22			

6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興

団体名	事業名	実施年度			
船橋の民話をきく会	子ども達に船橋の民話を、のこす・つたえる・ひろめる・とどける事業	R1			
船橋障害者スポーツ・レクリエーション協会	船橋市障害者スポーツ・レクリエーションの普及・推進	H24	H25	H26	H27
千葉 桃の会	世代を超えてみんなで唱歌・童謡を歌おう	H23	H24	H25	H26

団体名	事業名	実施年度			
NPO法人 囲碁文化継承の会	囲碁交流による健全な児童、健全な家庭、潤いのある地域社会づくり事業	H22	H23	H24	
湖紫菟花のサークル	伝統文化 子どもたちのいけ花教室	H22	H23		
自遊時感工房	地域におけるスポーツを通じた障害者の社会参加の促進！	H22	H23		
二和劇場ボランティア実行委員会	市民が創る二和劇場 初笑い二和寄席	H22			

7 環境の保全

団体名	事業名	実施年度			
NPO 法人環境を考える市民の会	市民と育む持続可能な環境に向け学び塾の実施	H28	H29	H30	
アースドクターふなばし	～次世代を担う子どもたちに向けて～地球温暖化防止・啓発事業	H29			
三番瀬写真展実行委員会	第4回みんなの三番瀬写真	H27	H28	H29	
NGO三番瀬のラムサール条約登録を実現する会	三番瀬・東京湾のお魚・生き物出前授業	H27	H28		
フィールドミュージアム・三番瀬の会	三番瀬をフィールドとし、生き物の生物生態系や自然環境の循環を学び、市民としてまちづくりに貢献する事業	H23	H24	H25	H27
坪井湿地を復活する会	坪井のヘイケボタル復活計画	H24	H25	H26	H27
三番瀬カレンダー制作実行委員会	三番瀬カレンダー制作	H24	H25	H26	
NGO三番瀬のラムサール条約登録を実現する会	三番瀬食文化出前講座	H22	H23	H24	H25
ふなばし木の子の森	ふなばし木の子の森:わんぱく講座	H24			
NPO法人 環境を考える市民の会	市民と育む海老川うるおい創生活動	H22	H23	H24	
アースドクターふなばし	めざすはストップ地球温暖化	H22			
塚田環境フェア2010実行委員会	塚田環境フェア2010と15周年事業	H22			

8 災害救援

団体名	事業名	実施年度			
NPO法人シビルまちづくりステーション 船橋防災関連プロジェクトチーム	「土砂災害から身をまもる」に関する調査・提言、知識普及および広報事業	H25	H26	H27	
船橋 SL ネットワーク	いざ災害！！わが身わが命は自分でまもる	H22	H23	H24	

9 地域安全

団体名	事業名	実施年度			
船橋東交通安全協会	交通安全を市民に普及する交通安全広報・啓発活動事業	H22	H23	H24	
(社)船橋交通安全協会	交通安全を市民に普及する交通安全及び啓発活動	H22	H23	H24	
自転車運転マナー推進委員会	公道走行に於ける自転車安全マナー実践教室開催	H22	H23	H24	

10 人権の擁護又は平和の推進

団体名	事業名	実施年度			
原爆の絵展・平和のつどい実行委員会	平和啓発事業	H22	H23	H24	

11 国際協力

団体名	事業名	実施年度			
船橋英語連盟	船橋市が国際都市にふさわしい親善や交流を行える資質のある市民を増やす。船橋市民として英語を通して国際感覚、外国人とのコミュニケーション力を身につける。	H24	H25	H26	

12 男女共同参画社会の形成

団体名	事業名	実施年度			
船橋パパ会	「家族で子育てを楽しむ地域づくり～パパが変われば地域が変わる～」	H30			
船橋ワーキングマザーの会	働く/働きたいママのための地域コミュニティ	H25	H26	H27	H28
NPO 法人 JASH 日本性の健康協会	船橋にも多様な性を語れる交流会を！	R2			

13 子供の健全育成

団体名	事業名	実施年度			
子ども食堂 こっこ	こっこが街にやってくる&こっこで学ぼう	H30	R1		
ワーカーズコープちば	制服バンク	H29	H30	R1	
親業ひまわりの会	心と心のかけ橋を作る、コミュニケーションの基本を学び広める公益活動	H25	H27	H28	
夢を育てるキャリア教育の会	「自分らしく生きる力を～」夢を育てるキャリア教育の推進・普及活動とキャリア教育支援活動事業	H27			
NPO法人 くーおん	「からだづくりを通じて心を育てる」運動が苦手な子への運動サポート事業	H25			
M あんどB	読書活動の一環として子どもの人形劇講座	H24			
0・2歳児親子遊び「かしの木会」	0・2歳児親子遊び事業「どんぐり会」「ジーバー会」	H22	H23	H24	
西船保育園父母会	孤独な育児に対してのアプローチ『ひとりぼっちで悩むのはやめよう』虐待防止に対してのアプローチ『子育てを大いに楽しもう』	H23			
パートナーズオブライフ	高齢者が生き生き人生を全うするための協働支援事業	H22			
プレーパーク船橋	講演会「子どもたちの遊びの世界」	R2			

16 経済活動の活性化

団体名	事業名	実施年度			
船橋漁港の朝市委員会	みんなおいでよ！船橋漁港の朝市	H24	H25	H26	H27
丸山を元気にする会	丸山を元気にしよう！朝市・夕市の開催&丸山ひまわり110番を探せ！ハロウィンウォークラリーイベント開催	H22	H24	H26	
ふなばし街歩きネットワーク	船橋市における街案内ボランティア組織と活動の創出および人材育成事業	H22	H24	H25	
NPO法人 バイプランアソシエイツ	船橋新交通・渡船 FunabaSeaBus(水上バス)	H22			
船橋商工会議所青年部	市民・来訪者が求める船橋市のアンケート調査事業	H22			

19 NPO支援

団体名	事業名	実施年度			
市民協働推進連絡会	市民活動の活性化へのサポート	H24	H25		

21 その他

団体名	事業名	実施年度			
船橋市援農クラブ	農業ボランティア事業	H26	H27	H28	H29
船橋納税貯蓄組合連合会	租税納付及び広報活動関連事業	H22			

船橋市 市民生活部 市民協働課

〒273－8501 船橋市湊町2－10－25

TEL:047－436－3201

FAX:047－436－2299

E-mail:shiminkyodo@city.funabashi.lg.jp